

令和3年度 農村工学関係研究行政技術協議会を開催(報告)

研究推進部研究推進室 行政連携調整役 坂田 賢

令和3年1月26日(水)に、「令和3年度 農村工学関係研究行政技術協議会」をweb会議方式で開催いたしました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大により中止となり、2年ぶりの開催となりました。東京都はまん延防止等重点措置が発出されたことに対応するため、農林水産省と当部門をweb接続するだけでなく、在宅で勤務されている多くの方々とも接続しての開催となりました。農村振興局からは課長補佐を中心に46名、農林水産技術会議事務局から1名、当部門からはグループ長、グループ長補佐を中心に25名が参加しての意見交換会となりました。

開会にあたり、農村振興局からは青山健治設計課長、当部門からは友正達美研究推進部長が挨拶を行いました。議事では、農村振興局設計課、農林水産技術会議事務局から各部局の動向等の紹介を行いました。

その後、テーマを5つ設定し意見交換会を実施しました。それぞれ1時間程度でテーマに関心のある参加者により自由に意見を交わしました。設定したテーマは「デジタル化・ICT化」、「ストックマネジメント」、「水管理省力化」、「生態系配慮・SDGs」、「ため池・流域治水」です。いずれのテーマも、農村振興局からは当部門の研究成果に関する現場適用性や、成果の活用方法などが質問されました。また、当部門が開発中の新技術に対する制度上の課題や解決すべき点などについて、意見交換を行いました。